



「旧盆は同居家族で」
 県議会議長 緊急メッセージ

県議会の赤嶺昇議長は19日、新型コロナウイルスの感染急拡大を受け、県民に緊急メッセージを発送した。仲田弘毅副議長は「県民一人一人が頑張ることで必ず乗り越えられる」と述べた。

重症者が急増している40代～60代前半の県民に対して早期にワクチン接種をすることなどを呼び掛けた。

赤嶺議長は「県医師会のメッセージを重く受け止め、後押しになるように発した」と強調した。仲田副議長は「県民一人一人が頑張ることで必ず乗り越えられる」と述べた。

2021年8月20日 琉球新報

休校や学校再開
 判断基準を論議
 知事と県議会各派

玉城デニー知事ら県三役と県議会各会派代表者による意見交換会が27日、県庁で開かれた。新型コロナウイルスの感染拡大が続く中で、学校の再開について意見を交わした。

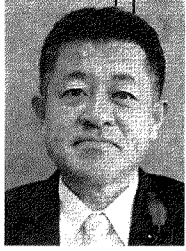
会議は非公開。意見交換後に取材に応じた赤嶺昇議長によると、多くの会派が休校や学校再開について、基準を県として示すよう求めた。感染者数が高止まりする現状では夏休みの延長や臨時休校をする必要があるとの意見も一部会派から出たという。

玉城知事は意見を参考にすると述べるにとどめたという。

意見交換会は、与野党が一致して県に求めた。赤嶺議長は県が意見交換会の公開に難色を示したとして「オープンにして県民にやりとりを見せ、判断をしてもらった方が良いのではないか。今後も積極的に意見交換したい」と述べた。

2021年8月30日 琉球新報

2021
 新聞週刊
 私の一言



地域の報道、持ち味

赤嶺昇さん(59)＝県議会議長、浦添市 沖縄県民にとって新聞は大事だ。今はインターネットで瞬時に情報を見られる時代だが、地域の情報はそれほど多くない。地域の継続的な活動を報じるのは新聞の持ち味だろう。

注文としては、青少年や弱者のみならずの活動や頑張っているところをもっと積極的に掲載してほしい。私も経験があるが、新聞に掲載されると励みになる。子どもたちをもっと取り上げてほしい。

私は本土での学生のころ、新聞奨学生をしていた。学費を稼ぐことができて新聞には助けられた。とても良い制度だ。一方で、SNSの登場で若者の新聞離れが続いている。今は情報過多の時代だ。ちょうど来年、日本復帰50年を迎える。新聞はこれまでの役割を果たしつつ、これからの時代に沿って変わっていくべきだ。

2021年10月15日 琉球新報



「うちなーぐち会」(源河朝盛会長)は10日、県議会の赤嶺昇議長に、うちなーぐちを条例で県の第2公用語に制定するよう要請した。源河会長は「復帰50周年の節目で、世界のウチナーンチュ大会もあり、今年を逃したら永久に実現できない」と協力を求めた。

赤嶺議長(中央)に要請書を手渡す、うちなーぐち会の源河朝盛会長(右から3人目)10日、県議会

議長に条例制定要請

赤嶺議長は「経済労働委員会でも議論したい。実現には県との連携も必要になる」と答えた。

県では2006年に「しまくとぅばの日」が条例で制定されている。源河会長は「うちなーぐちは沖縄共通のいわば国語。地域の言葉であるしまくとぅばと分けて考えなければいけない」と強調。「本や学者を頼らず、戦前生まれの私たち話者を活用してほしい」と述べた。

2022年3月11日 沖縄タイムス

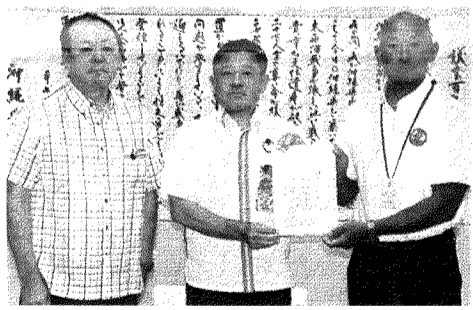
ゴルフリゾート
 早期整備を陳情
 石垣市長ら県議会に

石垣市の中山義隆市長と同市選出の大浜一郎県議(沖縄・自民)らは13日、県議会に赤嶺昇議長を訪ね、ユニマットプレシヤス(東京)が石垣島で予定するゴルフリゾート計画の早期整備を求め、陳情書を提出した。赤嶺議長は「しっかりと議会でも議論したい」と述べた。

中山市長は、土地利用調整計画で県の同意が得られず、事業が約9カ月遅れていると指摘。「企業の進出や雇用の創出など、貴重な機会の損失を招く可能性がある」とし、県が手続きを進めるよう県議会に協力を求めた。また、ゴルフリゾートの整備で年間約250億円の経済効果が見込まれるとし、開発で失われる農地は同市全体の農地の1%にすぎないと訴えた。

玉城デニー知事への要請も予定していたが、県側の意向で中止となった。大浜県議は「一方的なキャンセルで、離島軽視、侮辱に当たる」と批判した。

2021年7月18日 沖縄タイムス



水難事故防止への連携強化を請願
 セービング協会、県議会に

沖縄ライフセービング協会(音野太志代表理事)は17日、2021年度の水難事故発生件数が過去最多ペースで推移していることを受け、水難事故防止に向けて関係機関の連携強化を図る「連絡協議会」の設置を求める請願書を県議会に提出した。協会によると、2019年の水難事故の約6割は自然海岸で発生している。新型コロナウイルスの緊急事態宣言の影響で、公営ビーチが閉鎖された結果、自然海岸の利用者がさらに増え、水難事故が急増しているという。

請願書は「自然海岸での安全確保はまったなしの状況だ」と指摘。県や県警、消防、海上保安庁、市町村などによる連絡協議会の設置、自然海岸のパトロール活動を充実・強化するための予算措置を求めた。

音野代表理事は「沖縄では水難事故は交通事故よりも死者数が多い。パトロール範囲もできる限り拡大したい」と述べた。請願書を受け取った赤嶺昇議長は「中央は『緊急議論をした』とした」。

2021年8月18日 琉球新報



高2自殺再調査要求

保護者有志 県議会に陳情書

部活動の顧問から執拗な叱責を受けたコザ高校2年(当時)の男子生徒が自殺した問題について、県が設置した第三者調査チームの調査が不十分だと、県立高校の保護者有志は18日、再調査を求める陳情書を県議会の赤嶺昇議長に提出した。開会中の6月定例会で陳情を審議する。

保護者有志は、聞き取りの対象職員が校長や教頭、担任、顧問など一部に限られたことや、報告書で教員や学校、県教育委員会の責務が明確になっていないことなどの調査の不十分さを指摘。①県教委から独立した第三者委員会の設置と再調査の教員、学校、県教委の責務の明文化②子どもや保護者の声を聞く公的第三者機関の設置—を求めた。



赤嶺昇県議会議長(左から2人目)に陳情書を手渡す高校保護者有志ら18日、那覇市泉崎の県議会

有志の鈴木友一朗さんは「ほかの先生は自殺した生徒に対する顧問の接し方を分かっていたのか、分かっていたかと言えなかったのか、調査からは分からない。何が起ったのか分からない」と、対策がずれてしまっていることを説明した。

赤嶺議長は、報告書に関する全議員向けの説明会を非公開で実施した上で「沖縄に子どもにとって、極めて大きな陳情だ」と述べ、「丁寧に審議していく考えを示した」。

2021年6月19日 琉球新報

記者のメモ

沖縄戦 大人も学び直し



〇…糸満市のひめゆり平和祈念資料館を視察した、赤嶺昇県議会議長。職員の解説を受けながら展示資料に見入った。コロナの影響で県外からの来館者が激減する状況も確認。館長らに「逆に、多くの県民が沖縄戦を学び直すチャンスにしたい」と提案した。稼働率が落ちている観光バスを活用し、全県の小中高生が資料館で学べるよう、後押しを誓う。「来年は本土復帰50年の節目。大人も沖縄戦の学び直しが必要。多くの人に勧めたい」。県民も沖縄戦への理解を深める年にすると、力を込めた。

2021年6月17日 沖縄タイムス

記者のメモ

お土産に離島の品PR



〇…「離島フェア2021」開会式に来賓で参加した赤嶺昇県議会議長。県議や県職員らに、県外や海外に持って行くお土産は「離島の品にした方がいい」と提案した。以前からお土産は県産品だが「似た感じの品が多い。個性の強い島の産品を積極的に出したら」と促した。特に南米のウチナンチュに注目。彼らに、祖先が生まれた島で生産している品をお土産として渡せば「きつと喜んでもらえる。土産話も弾むはずだ」。離島の持ち味を生かすため、議長自らも一肌脱ぐ意気込みを見せた。

2021年11月11日 沖縄タイムス

記者のメモ

議会運営乗り切り安堵



〇…今年最後の本会議で1年を振り返った赤嶺昇県議会議長。4回の定例会のほか、コロナ禍に伴う補正予算案の審議などで臨時会は6回を数えた。「観光再興条例」は5年ぶりの議員提案条例で、日曜の議会開催もあつた。軽石問題やPFOSを含んだ汚染水流出など米軍関連の事件事故も相次ぎ、多岐に及ぶ審議をまとめた。来年は復帰50年の節目を迎える。「英知を結集し、二元代表制の一翼を担う機関として、県民の負託にこたえてまい進する」と誓いつつ、議会運営を無事に終え安堵の表情。

2021年12月22日 沖縄タイムス

議長席でウズウズ?



記者席

〇…新型コロナウイルスの新規感染者数が再度増加傾向にある中、子どもたちの間での広がりにも気をもち、赤嶺昇県議会議長。学校PCR検査の対象が1月から狭められたことに、「学校での感染が家庭での広がりにもつながっている」と教育委員会から資料を取り寄せて研究し、教育長に対象拡大を直談判。県議会でもこれまで複数の県議が見直しを求めていたが、議長の声も響いた結果か、対象拡大が決まった。一議員として議長席でウズウズが止まらない様子。

2022年3月8日 琉球新報

沖縄の発展へ 建設産業の力に期待



赤嶺昇 議長

新年明けましておめでとうございます。令和4年の年頭にあたり、沖縄県議会議長を代表いたしまして、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

県民の皆様には、平素より議会活動に対するご理解並びにご協力を賜り、誠にありがとうございます。

てまいりましたが、協力を伴って生じる行動の抑制は、経済活動に大きな影響を与え、各種産業の営みは軒並み厳しい状況が続いております。我々沖縄県議会といたしましては、一つ一つの施策があらゆる産業の再興に結びつくよう、改めて取り組んでまいれる所存を大きく寄与されました。

この間、沖縄都市モノレールや那覇空港第二滑走路の建設、大型クルーズ船受入環境の整備など、建設産業をはじめとする各種産業界のご盛業並びに「発展を心から祈念申し上げ、年頭の挨拶いたします」。

今年、復帰50周年の大きな節目の年になり、大戦から米軍統治下までの苦難を乗り越え、帰を果した先人の苦勞を顧みるとともに、本土との格差是正を目指し自立経済の構築に邁進する今日までの歩みに思いを込めて、建設産業の充実を図ることを願うとともに、

結論、新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息と県民の健やかなることを願うとともに、建設産業をはじめとする各種産業界のご盛業並びに「発展を心から祈念申し上げます」。

2022年1月1日 沖縄建設新聞

県議会は胸を張り



記者席

〇…中山義隆石垣市長や経済団体の要請を受けた赤嶺昇県議会議長。リゾート建設が県との調整で時間を要している現状を聞き、「『離島の発展なくして県の発展はない』という中で違和感がある。議論したい」と応じた。市長らの要請を県側が緊急事態宣言下を理由に断ったことにも触れ、「要請すら受けないのはいかがなものか」とチクリ。「二元代表制の一翼を担う、県議会は県議会としてしっかり承りたい」と胸を張った。「もう一方の代表」への思いはいかに。

2021年7月15日 琉球新報

充当外
和出
= (9.92 + 2.4)
= 12.32
= 12.32 / 83.6
= 0.1215
1 - 0.1215
= 0.8785
= 87.85% 充当可

令和3年沖縄全戦没者追悼式 式辞

本日、令和3年沖縄全戦没者追悼式を執り行うに当たり、全ての犠牲者の御霊に対し謹んで哀悼の誠を捧げ、併せて、御遺族の皆様へ心から哀惜の意を表します。

鉄の暴風と呼ばれ、一般住民を巻き込んだ苛烈な地上戦が行われた沖縄では、激しい戦闘の果てに20万人余の尊い命が失われ、県民も4人に1人が犠牲となりました。その終焉の地であるここ摩文仁の丘に、今、平和を願う多くの祈りが捧げられています。

大戦を経て米軍の占領下におかれた沖縄は、本土復帰から49年が経過した今もなお、過重な基地負担を強いられています。周辺に住宅地が密集し世界一危険と言われる普天間飛行場の存在、米軍人・軍属等による相次ぐ事件・事故、今年に入り各地で発生した米軍機の低空飛行訓練、さらに今月初めにも米軍ヘリコプターの不時着事故が発生しており、沖縄県議会としても米軍基地問題に関する意見書・決議を復帰後、479件挙げています。米軍基地の整理縮小・日米地位協定の抜本的な改定に取り組むことを日米両政府に対して強く求めます。

平和を願う祈りは、原爆投下による歴史的な惨禍に見舞われた広島や長崎においても行われています。核兵器のない平和な世界の実現を願う人々は、我が国が唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約に賛同し、世界を非核化に導く主導的な役割を果たすことを望んでいます。

戦争の惨劇を目の当たりにし、惨苦を味わった方々の「戦争は二度と起こしてはならない」との思いが、世代や地域を超えて世界で一つとなることを我々は切に願います。

終戦から今日までの76年間、日本は平和憲法の下、国民の命を戦争によって一人たりとも失うことなく確固たる平和国家を築いてきました。戦争をしない日本だからこそ、世界平和への導き手として力を発揮することが求められています。

戦争により著しく荒廃した沖縄において、戦禍の傷も癒え

ず物資も乏しい中、県土を開発し、産業を振興・発展させてきた先人の方々には、感謝と尊敬の念に堪えません。今ある豊かさは、戦争を体験してきた先人の労苦のもと築き上げられた平和の証であります。

平和な時代に生まれ、日々の生活を営む中で、戦争により引き起こされた悲しみが過去のものとして風化していくことが危惧されます。おジイ、おバアから語られる機会が失われつつある今日、沖縄戦の体験やそこから学んだ教訓を伝え継ぐ難しさが問われています。この代えがたい経験を継承していくためには、我々皆が過去の戦争を学び直し、今ある平和を見つめ直す必要があります。その上で将来を担う子供たちに同じ目線になって語りかけ、共に考えることが、私たち大人の役割ではないでしょうか。

本年3月に、11月1日を琉球歴史文化の日と定める条例が制定されました。沖縄には世界に誇れる数多くの歴史と文化があり、その中の沖縄空手は、礼節を尊ぶ守礼の心をもって「平和の武」と言われ、世界中に1億3000万人の愛好家があります。人々の心を捉えるウチナー文化を発展させ、世界に発信していくことも、平和の心を育む一つの形であると考えます。

本日、新型コロナウイルス感染症の影響により、心ならずもこの式典に参列できなかった皆様の平和への思いと共に、沖縄戦の惨禍を再び起こさない世界的な恒久平和の確立に力の限り尽くすことを、ここに固くお誓い申し上げます。

結びに、全ての御霊の御冥福と御遺族並びに県民の皆様へ御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、式辞といたします。

令和3年6月23日

沖縄県議会議長 赤嶺 昇

県議会議長、県遺族連合会会長あいさつ(要旨)



大戦を経て米軍の占領下におかれた沖縄は、本土復帰から49年が経過した今もなお、過重な基地負担を強いられています。周辺に住宅地が密集し、世界一危険と言われる普天間飛行場の存在、米軍人・軍属等による相次ぐ事件・事故、今年に入り各地で発生した米軍

赤嶺昇県議会議長

戦争により著しく荒廃した沖縄において、戦禍の傷も癒えず物資も乏しい中、県土を開発し、産業を振興・発展させてきた先人の方々には、感謝と尊敬の念に堪えない。今ある豊かさは、戦争を体験し

過去を学び直す必要

た先人の労苦の下、築き上げられた平和の証だ。平和な時代に生まれ、日々の生活を営む中で、戦争により引き起こされた悲しみが過去のものとして風化していくことが危惧される。おじい、おばあから語られる機会が失われつつある今日、沖縄戦の体験やそこから学んだ教訓を伝え継ぐ難しさが問われています。

この代えがたい経験を継承していくためには、皆が過去の戦争を学び直し、今ある平和を見つめ直す必要がある。その上で将来を担う子供たちと同じ目線になって語りかけ、共に考えることが、私たち大人の役割ではないだろうか。

2021年6月24日 琉球新報



赤嶺昇氏
県議会議長

県議会の赤嶺昇議長は式辞で、戦後の日本は平和憲法の下、戦争によって一人の国民も命を落とさず、平和な国家を築いてきたと話

戦争体験の風化危惧

「戦争の惨劇を目の当たりにし、惨苦を味わった方々の『戦争は二度と起こしてはならない』との思いが、世代を超えて世界で一つになることを切に願う」と平和への思いを誓った。

また「平和な時代に生まれ、日々の生活を営む中で、戦争により引き起こされた悲しみが過去のものとして風化していくことが危惧

される」と話し、過去の戦争を学び直す必要性を強調した。

県議会は日本復帰以降、米軍基地問題に関する意見書・決議を479件可決したが「今年に入り各地で発生した米軍機の低空飛行訓練、今月初めにも米軍ヘリコプターの不時着事故が発生している」と今なお続く基地被害を指摘した。

その上で「米軍基地の整理縮小、日米地位協定の抜本的な改定に取り組むことを日米両政府に強く求める」と訴えた。

2021年6月24日 沖縄タイムス

統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 会議費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
10/6	お茶代	230	1/6	38 〃
10/27	コーヒー×2袋	2,160	1/6	360 〃
11/30	水レンタルサーバー代(10月~12月分)	4,500	1/6	750 〃
11/30	コーヒー×1袋	900	1/6	150 〃
12/8	コーヒー×2袋	862	1/6	143 〃
A. 小計				1,441
B. 支払証明書計				
会議費 充当合計				1,441

R0036-#2682

領 収 証
おきひろわ 様

00360390号

(外税 8.0%対象額
8.0%消費税等
外税額計

¥426)
¥34
¥34

¥460

(消費税等 ¥34を含みます。)
但し、御品代 (お茶代) として
2021年10月 6日 上記正に領収しました。
フレッシュプラザ ユニオン前島店
〒900-0016 沖縄県那覇市 前島2-6-1
TEL: (098) 867-5006



お茶葉 × 1袋 (460 × 1/2 = 230)
会議・来客時に使用、個人利用もある為 折半
会派室共同使用の為 充当割合 1/6

¥ 38-


領 収 書

会派 お冬ひわ 様 () 令和3年 10月 27日

月	日	品 名	入り数	1ヶ単価	数 量	ケース単価	百万	拾万	万	千	百	拾	円	備考
		アイスコーヒー	500g	2000	27						8	0	00	
		軽減税率対象商品												
						8%							20	消費税
													20	
													20	
													20	

上記の通り明細致します。 返品又は交換は15日以内
 ① 現 ② 回 ③ 内 ④ 振 ⑤ 掛 お願い致します。

受取サイン	検算係	発行者	支払月日



株式会社 沖縄商会
 〒900-0002 那覇市曙2丁目24-13 曙沖商ビル3F
 代表 (098) 861-3939
 コーヒー販売部 (098) 866-3939
 繊維部 (098) 867-3939
 FAX (098) 861-7287

③ 領 収 書 取引銀行 沖縄銀行商業団地支店
 預金口座(普) No. 1107486
 No 013437
 2020.3.200

コーヒー × 2袋

会議・来客時に使用、個人利用もある為 折半 (¥2,160)

会派室共同使用の為充当割合 1/6

¥ 360-

領収証

No. 022212

会派 おきなわ 様 2021 年 11 月 30 日

金額										
				¥	9	0	0	0	0	-

収 入
印 紙

内
消費税等

但し サーバル代として
1%~12/31
上記正に領収いたしました。

担当者

株式会社シンアイ産業
〒901-2127
沖縄県浦添市屋富祖 1-3-5 シンアイ産業株式会社
TEL.098-943-3072 FAX.098-943-3074
URL.http://www.shin-ai.jp

水レンタルサーバー(10月~12月分) $9,000 \times \frac{1}{2} = 4,500$
会議・来客時に使用、個人利用もある為 折半

会派室共同使用の為充当割合 1/6

¥ 750-

領 収 書

会派 おきなわ

様 ()

令和3年 11月 30日

月	日	品 名	入り数	1ヶ単価	数 量	ケース単価	百万	拾万	万	千	百	拾	円	備 考
		カリカレブレンド豆	508	1667	1ヶ								1667	-
		軽減税率対象肉品等												
						8%							消費税	
													133	
													1,800-	

上記の通り明細致します。

返品又は交換は15日以内に
お願い致します。

現 西 内 振 掛

受取サイン	検算係	発行者	支払月日



株式会社 沖縄商会

〒900-0002 那覇市曙2丁目24-13 曙沖商ビル3F

代 表 (098) 861-3939
 コーヒー販売部 (098) 866-3939
 織 維 部 (098) 867-3939
 F A X (098) 861-7287

③ 領 収 書

取引銀行 沖縄銀行商業団地支店
 預金口座(普) No.1107486

№ 013343

2020.3.200

コーヒー × 1袋 (1,800 × 1/2 = 900)

会議・来客時に使用、個人利用もある為 折半

会派室共同使用の為 充当割合 1/6

¥ 150-

2021年12月08日 (水)

領 収 証

おきわ

様

¥ 1, 7 2 4 -

上記正に領収しました (消費税等 127円を含みます)

Aプライス那覇店
TEL 098-836-2701
FAX 098-836-2703

※保管上のお願い
財布等で保管戴く場合は、印刷面を内側に折って保管願います。 0002-4257-8398

コーヒー豆 × 2 袋

$(1,724 \times \frac{1}{2} = 862)$

会議・来客時に使用、個人利用もある為折半

会派室共同使用の為充当割合 116

¥ 143 -

統一様式-①

経費区分別支出一覧表

経費区分 資料購入費

日付	使 途 内 容	支出額	充当割合	充当額
2/9	公明新聞(1月)	1,887	全額	1,887
3/9	公明新聞(2月)	1,887	全額	1,887
4/6	公明新聞(3月)	1,887	全額	1,887
毎月払	日本経済新聞購読料(10~12月分)	12,000	1/6	2,000
毎月払	琉球新報購読料(10~12月分)	9,225	1/6	1,537
毎月払	沖縄タイムス購読料(10~12月分)	9,225	1/6	1,537
資料購入費 充当合計				10,735

経費区分 (資料購入費)

払込受領証 (お客様控)

受取人 聖教新聞販売店

払込人 赤嶺 昇 様

20220247016469510

金額 ¥1,887

受領印

収入印紙貼付欄
218785
22.3.09
受領日付印
ローソンかりゆしLCH
泉崎店

取納代行 株式会社ジャックス

ご請求
この
ご
お
支
期
限
お
せ
ぎ
ご
請
求

払込受領証 (お客様控)

受取人 聖教新聞販売店

払込人 赤嶺 昇 様

20220147016469510

金額 ¥1,887

受領印

収入印紙貼付欄
088319
22.3.09
受領日付印
ローソンかりゆしLCH
泉崎店

取納代行 株式会社ジャックス

ご請求書

このたびは聖教新聞をご購読いただき誠にありがとうございます。
お支払いは、この払込取扱票により、記載のお支払期限までにお支払いください。
お問い合わせは、右の宛名面に記載の「お問い合わせ先(差出人)」までお願いいたします。

下記の通りご請求申し上げます。

ご購読年月	2022年01月
ご請求金額	¥1,887
お支払期限	2022年02月10日
請求番号	20220147016469510

〈ご請求明細〉 ※は軽減税率対象品目です。

品 目	定 価 (税込)	部 数	金 額 (税込)
公明新聞※	¥1,887	1部	¥1,887
合計金額(税込)			¥1,887
(10%対象)			¥0
(8%対象)			¥1,887

お支払いの際は、右の宛名部分を切り離してお出しください。

払込受領証 (お客様控)

受取人 聖教新聞販売店

払込人 赤嶺 昇 様

20220347016469510

金額 ¥1,887

受領印

収入印紙貼付欄
218785
22.4.06
受領日付印
ローソンかりゆしLCH
泉崎店

取納代行 株式会社ジャックス

ご請求書

このたびは聖教新聞をご購読いただき誠にありがとうございます。
お支払いは、この払込取扱票により、記載のお支払期限までにお支払いください。
お問い合わせは、右の宛名面に記載の「お問い合わせ先(差出人)」までお願いいたします。

下記の通りご請求申し上げます。

ご購読年月	2022年03月
ご請求金額	¥1,887
お支払期限	2022年04月10日
請求番号	20220347016469510

〈ご請求明細〉 ※は軽減税率対象品目です。

品 目	定 価 (税込)	部 数	金 額 (税込)
公明新聞※	¥1,887	1部	¥1,887
合計金額(税込)			¥1,887
(10%対象)			¥0
(8%対象)			¥1,887

お支払いの際は、右の宛名部分を切り離してお出しください。

資料購入費 (公明新聞購読料 1月~3月分) 合計 ¥5,661

政務活動事務・情報収集で使用

¥5,661

お客様No. 2356 区域01-501 No.01-0001

領収書

県議会会派おきなわ様

年 10月 / 日 21年10月分

¥4,000

上記金額正に領収致しました。(うち消費税 ¥296)
※は軽減税率対象品目

品名	数量	金額
日本経済新聞	1	4000

本土新聞那覇中央販売所

〒900-0025
那覇市壺川1-3-8
TEL 098-855-1554
FAX 098-853-0102

10%対象 0 (内消費税 0)
8%対象 4,000 (内消費税 296)

毎度ご購読いただきありがとうございます。

お客様No. 2356 区域01-501 No.01-0001

領収書

県議会会派おきなわ様

年 11月 / 日 21年11月分

¥4,000

上記金額正に領収致しました。(うち消費税 ¥296)
※は軽減税率対象品目

品名	数量	金額
日本経済新聞	1	4000

本土新聞那覇中央販売所

〒900-0025
那覇市壺川1-3-8
TEL 098-855-1554
FAX 098-853-0102

10%対象 0 (内消費税 0)
8%対象 4,000 (内消費税 296)

毎度ご購読いただきありがとうございます。

お客様No. 2356 区域01-501 No.01-0001

領収書

県議会会派おきなわ様

年 12月 / 日 21年12月分

¥4,000

上記金額正に領収致しました。(うち消費税 ¥296)
※は軽減税率対象品目

品名	数量	金額
日本経済新聞	1	4000

本土新聞那覇中央販売所

〒900-0025
那覇市壺川1-3-8
TEL 098-855-1554
FAX 098-853-0102

10%対象 0 (内消費税 0)
8%対象 4,000 (内消費税 296)

毎度ご購読いただきありがとうございます。

日本経済新聞購読料 (10月~12月分) 合計 ¥12,000-

政務活動事務・情報収集で使用

※会派室共同利用のため1/6充当

¥2,000-

2021年10月分 領収証 000004
 001-001-1-15-000674
 京橋1丁目2-3
 東横会内5F
 おきなわ 様

品名	部数	金額	合計
琉球新報(税込8%)*	1	3,075	3,075

消費税額込

琉球新報

自前クレジット払いでポイント500ポイント還元 毎度ご愛読ありがとうございます。

2021年12月分 領収証 000004
 001-001-1-15-000674
 京橋1丁目2-3
 東横会内5F
 おきなわ 様

品名	部数	金額	合計
琉球新報(税込8%)*	1	3,075	3,075

消費税額込

琉球新報

自前クレジット払いでポイント500ポイント還元 毎度ご愛読ありがとうございます。

2021年11月分 領収証 000004
 001-001-1-15-000674
 京橋1丁目2-3
 東横会内5F
 おきなわ 様

品名	部数	金額	合計
琉球新報(税込8%)*	1	3,075	3,075

消費税額込

琉球新報

自前クレジット払いでポイント500ポイント還元 毎度ご愛読ありがとうございます。

琉球新報購読料 (10月~12月分) 合計9,225-
 政務活動事務・情報収集で使用
 ※会派室共同利用のため1/6充当

¥1,537-

お問い合わせ番号 0138-00588733
領収書 No. 2780235

2021年10月分 領収書

おきなわ (代表平良昭一) 様

御購読
ありがとうございます。

合計	3,075円
(内消費税 227円)	

沖縄タイムス本紙 ※	1	3,075
------------	---	-------

※軽減税率対象 8%対象 3,075円 消費税 227円

※上記の金額を領収致しました。

沖縄タイムス

販売店 松尾 泉崎
(事業者番号 T
TEL [REDACTED]
店主 宮城 秀司

117

お問い合わせ番号 0138-00588733
領収書 No. 2781308

2021年11月分 領収書

おきなわ (代表平良昭一) 様

御購読
ありがとうございます。

合計	3,075円
(内消費税 227円)	

沖縄タイムス本紙 ※	1	3,075
------------	---	-------

※軽減税率対象 8%対象 3,075円 消費税 227円

※上記の金額を領収致しました。

沖縄タイムス

販売店 松尾 泉崎
(事業者番号 T
TEL [REDACTED]
店主 金城 帆高

126

お問い合わせ番号 0138-00588733
領収書 No. 27802775

2021年12月分 領収書

おきなわ (代表平良昭一) 様

御購読
ありがとうございます。

合計	3,075円
(内消費税 227円)	

沖縄タイムス本紙 ※	1	3,075
------------	---	-------

※軽減税率対象 8%対象 3,075円 消費税 227円

※上記の金額を領収致しました。

沖縄タイムス

販売店 松尾 泉崎
(事業者番号 T
TEL [REDACTED]
店主 金城 帆高

119

沖縄タイムス購読料 (10月~12月分) 合計9,225-
政務活動事務・情報収集で使用
※会派室共同利用のため1/6充当

¥1,537-